

小学生の時の将来の夢は、自動車の整備士。小さいころからクルマなどの機械に興味があり、高校は電子機械科に進学しました。そして、機械の勉強をしていくうちに、自分が生まれ育った柏崎にある、世界最大規模の原子力発電所で機械に関わる仕事をしたいと思うようになりました。

東電に入社して印象的だった業務のひとつに、格納容器の「漏えい率検査」があります。これは、格納容器が健全かどうかをチェックする重要な検査です。私はチームの一員として、検査の方法や測定の仕事、測定で得られた数値をどう判断するかなどを先輩に教わりながら対応していたものの、覚えることの多さ

に、最初は途方にくれてしまうこともありましたが、最初は途方にくれてしまうこともありましたが、ただ、私は中途半端が大嫌いな性格。そして、任せてもらった業務を途中で投げ出したくないという思いで、わからないことはことごとく調べ、図面を片手に現場へ足を運び、周りの先輩にもたくさん質問をして教えてもらいました。そんな私の様子を見て、経験豊富なベテランの協力企業の方たちも、業務が忙しいにも関わらず、私が理解するまで丁寧に教えてくれました。先輩方からたくさんさんの知識や技術を吸収できたことはとても貴重な経験でしたし、無事に検査をやり遂げた時は大きな達成感がありました。そして、この経験をきっかけに、自分の業務ひとつひとつが、発電所の安全につながっているんだ、という思いを強くしました。

今は、福島第一原子力発電所の事故を踏まえた新規制基準に基づき、原子炉を冷却する機器が使えなくなった場合でも代わりの設備で冷却できるように機器を新設したり、配管の耐震性や耐熱性を強化するためにサポータ材を追設したりする工事に携わっています。

常により良い方法はないかを考え、自ら積極的に行動していく

私は、発電所の安全レベルを向上させていくことにゴールはないと思っています。目の前に、大きく困難な課題が出てきたとしても、自分の限界を決めず、より良い方法はないか、自分でできることはないかを常に考え、これからも積極的に行動していきます。

シリーズ 「私たちの思い」

阿部 弘幸 (あべ ひろゆき)

柏崎刈羽原子力発電所
第二保全部原子炉グループ
平成18年入社 柏崎市出身



平成28年10月撮影

昨日より今日、今日より明日。私たちは、より高い安全レベルを目指し挑戦を続けます。

シリーズ「私たちの思い」は、ホームページでもご覧いただけます。

TEPCO 新潟本社  <http://www.tepcoco.jp/niigata/index-j.html>



東京電力ホールディングス 新潟本社
025-283-7461

9:00~17:00 (土日・祝日・年末年始除く)

TEPCO